

ビデオネットワークステーション

設置説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

△警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この設置説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いを示しています。この設置説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

IPELA

SNT-RS1U

SNT-RS3U

© 2009 Sony Corporation Printed in China

お問い合わせは
「ソニー業務用商品相談窓口のご案内」にある窓口へ

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

<http://www.sony.co.jp/>

安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品は、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながることがあります。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

・安全のための注意事項を守る。

・故障したら破損したら使う間に、ソニーのサービス窓口に相談する。

警告表示の意味



この設置説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

△警告

この表示の注意事項を守らないと、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながることがあります。

△注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の物品に損害を与えることがあります。

△警告 下記の注意を守らないと、火災や感電、落下により死亡や大けがにつながることがあります。

△警告 設置や配線工事のときに屋内配線や屋内配管を傷つけないよう気をつける

特に壁に穴を開けたり、電源コードやケーブルを固定したりするときは充分に気をつけてください。屋内配線や屋内配管の傷は、火災や感電、漏電の原因となります。

△警告 指示 設置説明書に記されている電源コードや、接続ケーブルを使わないと、火災や故障の原因となることがあります。

△水にぬれる場所で使用しない

水ぬれると、漏電による感電、発火の原因となることがあります。

水ぬれ禁止

△指定された電源コードや接続ケーブルで使用する

指定されたものと異なる電源電圧で使用すると、火災や感電の原因となります。

指示

△電源コードのプラグおよびコネクターは突き当たるまで差し込む

真っ直ぐに突き当たるまで差し込まないと、火災や感電の原因となります。

指示

△設置は専門の工事業者に依頼する

設置については、必ずお買い上げ店またはソニーの業務用製品ご相談窓口にご相談ください。

壁や天井など高所への設置は、本機と取り付け金具を含む重量に充分耐えられる強度があることをお確かめの上、確実に取り付けてください。充分な強度がないと、落下して、大けがの原因となります。

また、1年一度は、取り付けがゆるんでいないことを点検してください。また、使用状況に応じて、点検の間隔を短くしてください。

△製品の設置は充分な強度のある場所に取り付ける

强度の不充分な場所に設置すると、落下、転倒などにより、けがの原因となります。

△機器や部品の取り付けは正しく行う

機器や部品の取り付け方や、本機の分離・合体の方法を誤ると、本機や部品が落下して、けがの原因となることがあります。

設置説明書に記載されている方法に従って、確実に行ってください。

△雨のあたる場所や、油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所には設置しない

上記のような場所やこの設置説明書に記されている使用条件以外の環境に設置すると、火災や感電の原因となることがあります。

△電源コードや接続ケーブルを傷つけない

電源コードや接続ケーブルを傷つけると、火災や感電の原因となります。

・電源コードを加工したり、傷つけたりしない。

・電源コードに重いものを載せたり、引っ張ったりしない。

・電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。

不安定な場所に設置しない



次のような場所に設置すると倒れたり落ちたりして、けがの原因になることがあります。

- ・ぐらついた台の上
- ・傾いたところ
- ・振動や衝撃のかかるところ

また、設置・取り付け場所の強度を充分にお確かめください。

電源コードやケーブルを窓やドアにはさみ込まない



コードやケーブルが傷つくと、ショートによる火災や感電の原因となります。

△注意 下記の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の物品に損害を与えることがあります。

分解や改造をしない



分解や改造をすると、火災や感電、けがの原因となることがあります。

内部の点検や修理は、お買い上げ店またはソニーの業務用製品ご相談窓口にご依頼ください。

直射日光に当たる場所、熱器具の近くには置かない



変形したり、故障したりするだけでなく、レンズの特性により火災の原因となることがあります。特に、窓際に置くときはご注意ください。

ぬれた手で電源プラグをさわらない



ぬれた手で電源プラグを抜き差しすると、感電の原因となることがあります。

ぬれ手禁止

内部に水や異物を入れない



水や異物が入ると、火災の原因となります。

万一、水や異物が入ったときは、すぐに本機が接続されている電源供給機器の電源コードや本機の接続ケーブルを抜いて、お買い上げ店またはソニーの業務用製品ご相談窓口にご相談ください。

接続の際は電源を切る



電源を入れたまま電源コードや接続ケーブルを接続すると、感電や故障の原因となることがあります。

移動させるときは電源コード、接続ケーブルを抜く



接続したまま移動させると、コードが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。

その他の安全上の注意

警告

本機は電源スイッチを備えていません。

設置の際には、容易にアクセスできる固定配線内に専用遮断装置を設けるか、使用中に容易に抜き差しできる、機器に近いコンセントに電源プラグを接続してください。

万一、異常が起きた際には、専用遮断装置を切るか、電源プラグを抜いてください。

注意

日本国内で使用する電源コードセットは、電気用品安全法で定める基準を満足した承認品が要求されます。

付属の電源コードセット、もしくは、ソニー推奨の電源コードセットをご使用ください。

付属の電源コードセットは、本機のみでご使用いただく専用品です。

他の機器ではご使用になれません。

本機をラックに設置するときは、ラックと本機の間に、左右両側面に4cm以上、後面に10cm以上の空間を確保してください。

設置時には、通気やサービス性を考慮して設置スペースを確保してください。

・ファンの排気部や通気孔(左側面および右側面)をふさがない。

・通気のために、セット周辺に空間をあける。

・作業エリアを確保するため、セット後方は、40cm以上の空間をあける。机上などの平面に設置する場合は、左側面および右側面は4cm以上の空間をそれぞれ確保してください。ただし、セット上部はサービス性を考慮し10cm以上の空間を確保することを推奨します。

この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 VCCI-A

本機は「高調波電流規格 JIS C 61000-3-2適合品」です。

(SNT-RS3Uのみ)

保証書とアフターサービス

保証書

この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際に受け取ってください。

所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときはサービスへお買い上げ店、またはお近くのソニー業務用製品ご相談窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

强度の不充分な場所に設置すると、落下、転倒などにより、けがの原因となります。

機器や部品の取り付けは正しく行う

機器や部品の取り付け方や、本機の分離・合体の方法を誤ると、本機や部品が落下して、けがの原因となることがあります。

設置説明書に記載されている方法に従って、確実に行ってください。

雨のあたる場所や、油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所には設置しない

上記のような場所やこの設置説明書に記されている使用条件以外の環境に設置すると、火災や感電の原因となることがあります。

設置説明書に記載されている方法に従って、確実に行ってください。

電源コードや接続ケーブルを傷つけない

電源コードや接続ケーブルを傷つけると、火災や感電の原因となります。

・電源コードを加工したり、傷つけたりしない。

・電源コードに重いものを載せたり、引っ張ったりしない。

・電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。

本製品について

本製品は、SNT-EX154またはSNT-EP154を装着して使用します。

1台にSNT-EX154、SNT-EP154のいずれかを複数枚組み込み、ビデオネットワークステーションとして利用します。

使用上のご注意

ご使用の前に

開梱してから、結露などがある場合には60分程度、放置後電源を入れてください。

データ・セキュリティについて

・ビデオネットワークステーションを使用することにより、インターネットを通じて容易にカメラ映像にアクセスすることができます。一方で第三者によりネットワークを通じてモニタリング画像および音声を閲覧、使用等される可能性があります。ビデオネットワークステーションの設置およびご利用については、被写体のプライバシー、肖像権などを考慮のうえ、お客様の責任で行ってください。

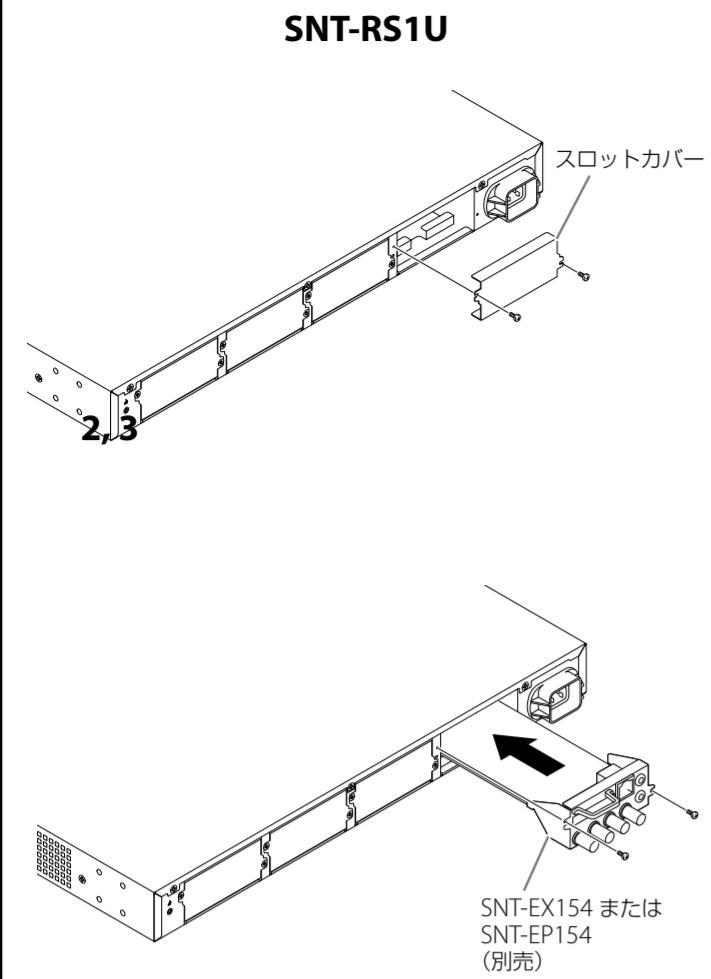
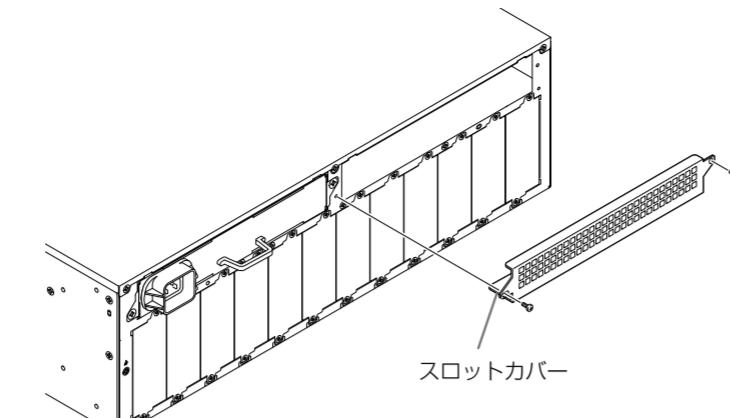
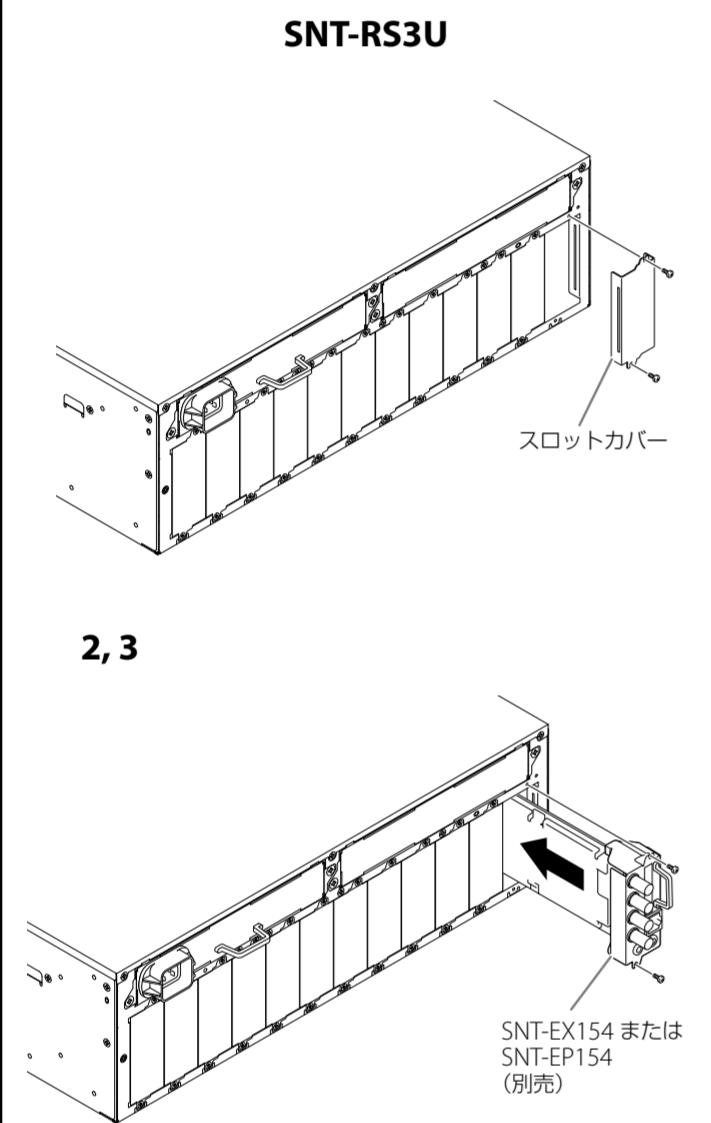
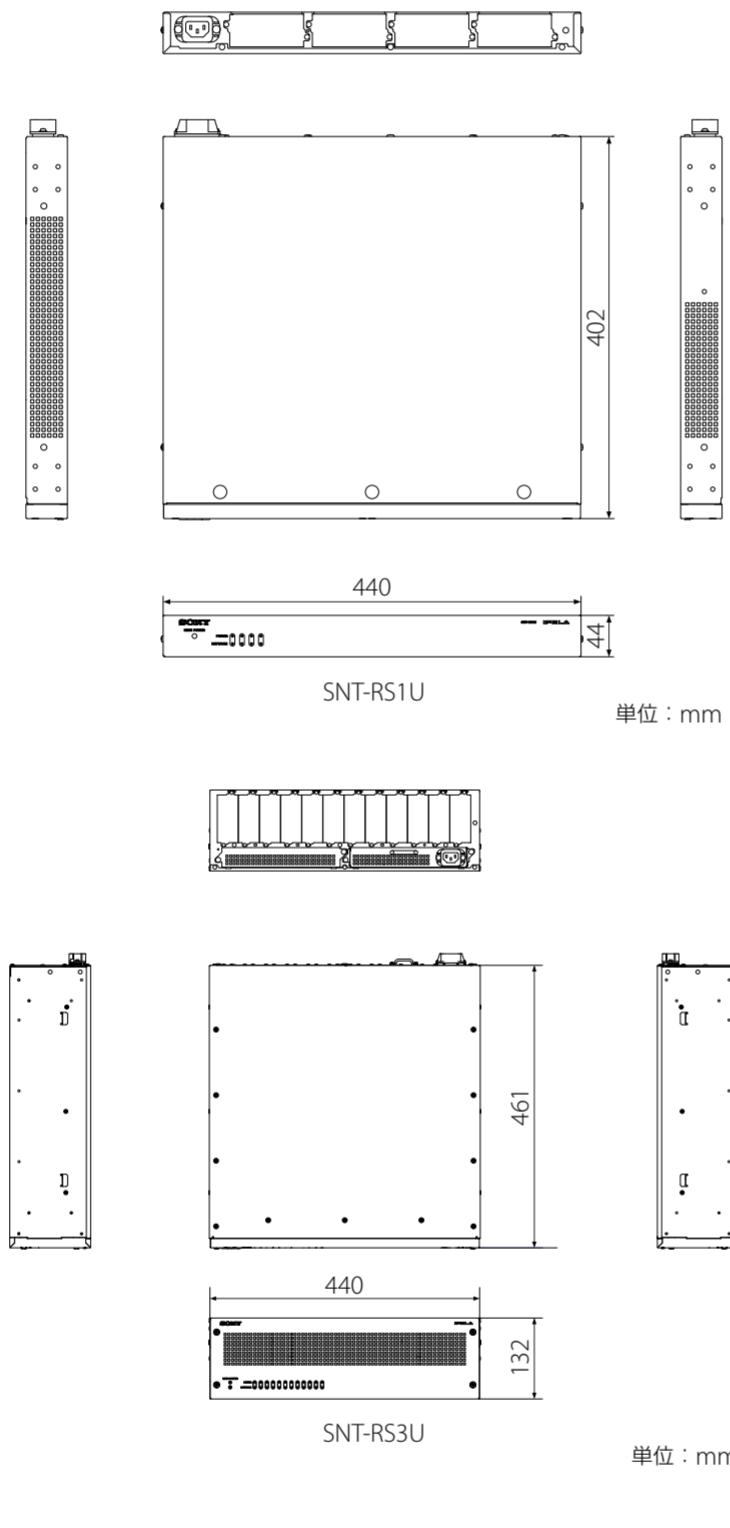
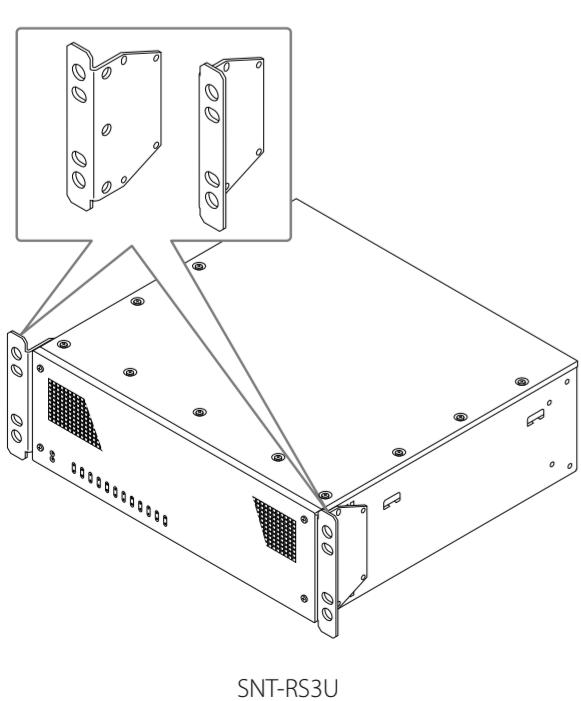
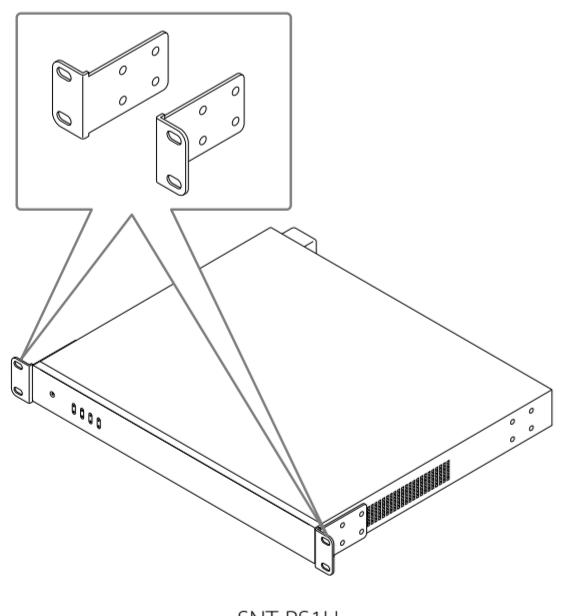
・ビデオネットワークステーションへのアクセス権限は、ユーザー名およびパスワードを設定することにより行われます。それ以上のビデオネットワークステーションによる認証作業は行われません。

・諸事情による本ビデオネットワークステーションに関連するサービスの停止、中断については、ソニーは一切の責任を負いません。

・ワイヤレスLANをご使用時にはセキュリティの設定をおこなう必要があります。セキュリティ対策を施さず、あるいはワイヤレスLANの仕様上やむを得ない事情により、セキュリティの問題が発生した場合には、弊社ではこれによって生じたあらゆる損害に対する責任を負いかねます。また、記録されたデータの損失、修復の責任も負いかねます。

・必ず事前に記録テストを行い、正常に記録されていることを確認してください。本機や記録メディア、外部のストレージなどを使用中、万一これらの不具合により記録されなかった場合の記録内容の補償については、ご容赦ください。

個人情報について</

C 1**F** 1**D** 1**G****E**

設置

1台にSNT-EX154、SNT-EP154のいずれかを複数枚組み込むことができます。
組み込むことができる枚数は、SNT-RS1Uは最大4枚、SNT-RS3Uは最大12枚です。

SNT-RS1Uに取り付ける

C

- 1 本装置の後面から、ネジをはずしスロットカバーを取りはずす。
- 2 SNT-EX154または、SNT-EP154をスロットに押し込む。
- 3 取り付けネジで締める。

SNT-RS3Uに取り付ける

D

- 1 本装置の後面から、ネジをはずしスロットカバーを取りはずす。
- 2 SNT-EX154または、SNT-EP154をスロットに押し込む。
- 3 取り付けネジで締める。

ラックマウント金具を取り付ける

E

本装置の両側にラックマウント金具をネジで固定する。
前後どちらでも取り付けが可能です。

ご注意

ラックレールを利用する場合は、ラックマウントキット(RMM-10)をご使用ください。(SNT-RS3Uのみ)

リダンダント電源ユニット(SNTA-RP1)を取り付ける(SNT-RS3Uのみ)

F

ご注意

リダンダント電源ユニットは、SNT-RS3Uのみに取り付けることが可能です。

- 1 本装置の後面から、ネジをはずしスロットカバーを取りはずす。
- 2 リダンダント電源ユニットをスロットに押し込む。
- 3 取り付けネジで締める。

重要

- SNT-RS1Uの名称と電気定格は、底面に表示されています。
- SNT-RS3Uの名称と電気定格は、側面に表示されています。
- SNTA-RP1の名称と電気定格は、底面に表示されています。

主な仕様

その他

電源電圧 AC 100 ~ AC 240V 50/60Hz
消費電流 SNT-RS1U : 0.7 A (AC 100V) ~ 0.3 A (AC 240V)*
SNT-RS3U : 2.2 A (AC 100V) ~ 0.9 A (AC 240V)*
※ オプション装着時
使用温度 0 °C ~ +45 °C
保存温度 -20 °C ~ +60 °C
動作湿度 20 ~ 80 %
保存湿度 20 ~ 80 %

外形寸法 **G** (幅／高さ／奥行き)

SNT-RS1U : 440×44×402 mm (突起部含まず)
SNT-RS3U : 440×132×461 mm (突起部含まず)

質量 SNT-RS1U : 約4.6 kg
SNT-RS3U : 約10.7 kg

付属品 CD-ROM(ユーザーガイド、付属プログラム) (1)
設置説明書 (1)
保証書(冊子) (1)
ラックマウント金具 (2)
取付用ネジ (8)
電源コード (1)
プラグホルダ (1)

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります、
ご了承ください。

定期点検のお願い

本機を長期間ご使用になる場合は、安全にお使いいただくため、定期点検をお願いします。

外観上は異常がなくても、使用頻度によって部品が劣化している可能性
があり、故障したり事故につながることがあります。

◆ 詳しくはお買い上げ店またはソニーの相談窓口にご相談ください。

補修用部品の保有年数

補修用性能部品は製造打ち切り後、7年間保有します。